

社協通信

皆実学区社会福祉協議会



第33号 令和2年2月25日

発行 皆実学区社会福祉協議会

<http://shakyo-hirosima.jp/minami/>

発行責任者 市川 宏

社会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会

検索

子ども育成会冬季球技大会

低学年の部は比治山本町、高学年の部は4・5・6丁目が優勝！！

令和2年2月2日（日）8時30分、皆実小学校校庭で子ども育成会は、冬季球技大会を実施いたしました。子供会の今年度の大きな行事としては、これが最後の行事です。幸いに天気にも恵まれて少し寒いだけで子供たちにとっては丁度良い体育日和になりました。開会式には、学校や社協の人たちも



来賓として出席していただきました。諸注意の後、準備体操を済ませて高学年の部と低学年の部の2面コートで、ドッチボールの試合が同時に開始されました。監督やコーチの大声と保護者の応援の音が校庭いっぱい響き渡り、盛り上がり熱気を感じました。最近、子供会の入会低迷が言われておりますが、多くの子供たちが試



合をしているのを見ると、元気をもらいます。まだまだ、日本の将来は大丈夫と思いました。白熱した結果は、低学年チームの優勝は「比治山本町チーム」、高学年チームの優勝は「皆実町4・5・6丁目合同チーム」でした。おめでとうございます。

合をしているのを見ると、元気をもらいます。まだまだ、日本の将来は大丈夫と思いました。白熱した結果は、低学年チームの優勝は「比治山本町チーム」、高学年チームの優勝は「皆実町4・5・6丁目合同チーム」でした。おめでとうございます。

皆実小学校1年生と老人クラブ

世代間 給食交流会をする

昨年、皆実小学校1年生の体験学習の授業の一つとして、体育館で「昔遊び」の指導に老人クラブから、応援に行きました。そのことは、「社協通信」で以前にお知らせしました。その指導した老人クラブのメンバーが、その時のお礼を兼ねてか、令和2年1月28日と29日、2月4日と5日の4回に分けて、各クラス4クラスの見





童と再会し、給食を食べながら交流会をしました。コマを練習してうまくなったとか、ポケットからひもを出して綾取りでブリッジや放棄など作って見せてくれる人もいました。孫やひ孫と話しているような感覚になり、お互いに言いたいことを言いながらの40分間でした。いつもは、係がいて片付けや盛り付け、配膳などを分担でするらしいのですが、今日は特別



で。時間がないので省略してありましたが、平生の給食のことも色々教えてくれました。先生たちも、慣れておられるとはいえ毎日ゆっくり食べた気はしないのではないかと思います。

皆実学区社協 「一人暮らしいこいの集い」を開催

～～～70歳以上の高齢者の一人暮らしの人をご招待～～～

皆実学区社会福祉協議会では、毎年学区内の70歳以上の高齢者を、民生委員の手を借りて「引きこもり防止」と「仲間づくり」を目的に「一人暮らし いこいの集い」を行っています。会場の都合で、六つの町を二つづつにして、三回に分けて実施しています。第1回は、2月5日（水）11時から南部集会所で、5・6丁目の22人を招待して昼に折り詰め弁当を食べながら、お話や風船アートなどで交流の一時を楽しみました。第2回は、2月16日（日）11時から皆実学区集会所で、2・3・4丁目の人19名を招いて同じ弁当を食べながらみんなでワイワイ言って交流をしました。第3回は、



2月22日（土）同じように学区集会所で比治山本町と皆実町1丁目の人26人を招待して最後の会をしました。この日も5丁目の横道さんの風船アートで盛り上げてもらいました。

ました。

3回とも民生委員の努力で、各々の趣向を凝らした「おもてなし」で意味ある会になりました。社会福祉協議



会の役員や町内会長さんも、この際に一人暮らしの方には是非言っておきたい事も多く、各町からのお願いや心得などを言われ

ていました。民生委員からも、翠町地域包括支援センターの利用などを話されました。

社協の本当の思いは、学区全体が一堂に集まり、全招待者の交流を理想としております。しかし、場所と費用の制限のため、限定された人数と高価な食事も出来なくて、思うようなことができませんのでご理解をいただきたいと思っております。また、機会がありましたら、民生委員と相談して皆さんのご意見をいただき改善したいとも思っております。



<お知らせ>

- ・ 2月29日（土）学区老人クラブ連合会主催「グラウンドゴルフ大会」（9：00～皆実小学校校庭）
- ・ 3月21日（土）学区青少年育成協議会主催「みなみフェスタ」（午前中 皆実小学校体育館）

三世代間の交流会です。子供からお年寄りまでいろいろの遊びをして、楽しめます。奮って参加を！！